

野岸小だより



小諸市立野岸小学校NO. 5
令和3年7月21日 発行
校長 丸山 穰

梅雨があけた途端に、猛暑の日々が続いています。今年の夏は、少し楽になるかなと思っていましたが、昨年のような暑さになりそうです。明日から夏休みです。それぞれの子どもたちが、充実した夏休みが遅れるといいなと思っています。

5学年の登山キャンプ 7/16(金)

7/9(金)の予定でしたが、9日朝になっても天候が回復せずに、延期しました。16日当日は天候にも恵まれ、登山参加者全員が黒斑の頂上からの眺めを見ることができました。

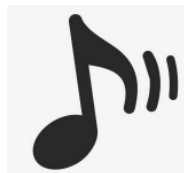
子どもたちの目標の中にメリハリのある行動というのがありました。帰りの会の時には、しっかりできたと満足げでした。確かに、朝の集合時と、帰ってきたときの集合では、動きや静かさが一段階上がった印象を受けました。野外での活動は、急な予定変更がつきものですが、そんなときもきっと一人一人が意識して、5学年としての行動ができたのでしょうか。今回の体験が、思わぬところで成果を発揮してくれるのではないかと期待しています。



全校音楽(合唱部、管楽部 壮行会) 7/20(火)

夏休み中にコンクールがあるために、毎年壮行会を行っています。昨年度は、新型コロナウイルスの関係で、コンクールが全て中止になってしまいました。本年度は、開催方法を工夫して感染拡大対応をして開催されます。いつもは、音楽会で一度子どもたちの前で発表する機会がありますが、今年は、音楽会が秋になったので、子どもたちの前で聞かせてくれる最初の機会となりました。両部の子どもたちにとってもステージに立つ前に顔見知りの人たちに聞いてもらって本番でも力を発揮できるようにしてもらい意味もあります。また、聞いている子どもたちにとっても、毎日頑張っている両部の友だちの成果を目の当たりにして、頑張る大切さとよさを感じる機会ともなり、「よし、自分も頑張ってみよう!」となっています。

発表している子どもたちの目の輝きが、聞いている子どもたちにも伝わっていきました。



1学期終業式 7/21(水)

前回の校長講話で、夏休みの意義などのお話をしました。終業式では、夏休み中に、自分で判断して行動しなければいけないときに、大切にしてほしいことを3つお話ししました。

- 自分のためになっているか。
- 安全にできるか。
- 誰かに喜んでもらえるか。(迷惑にならないか)

自分で判断するとき、3つについて考え、難しいところでも、できるところは工夫してやってみてほしいと思っています。うまくいかないことも多いかと思いますが、おうちの方々にも、子どもたち自信が判断したことよさと、さらによくするためのアドバイスをいただければと思っています。少し成長した子どもたちが、休み明けに元気に登校してくることを楽しみにしています。休みの過ごし方など、詳しいことは、別配布のプリントでご確認ください。よろしく願いいたします。

